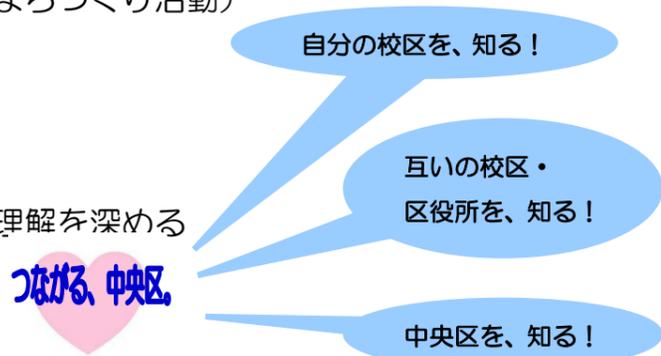


<区の特徴あるまちづくり事業【新規】>

- 「中央区まちづくりビジョン」に基づく、区の特徴を活かした取り組みで区民が参加し、区役所と区民の協働によるソフト事業（まちづくり活動）
- 25年度総事業費 10,000千円

25年度事業方針

- まちづくりへの関心を広く喚起し、地域活動への区民の理解を深める
- 区内の情報共有と交流を促進する
- 区民の一体感や校区内のつながりを強化する



1、みんなのまちづくり情報発信事業

区民のまちづくりへの関心を高めるため、各校区の自慢スポット・まちづくり活動・まちづくりに携わる人等を魅力的に取り上げた情報誌「中央区まちづくりマガジン（仮称）」を創刊し、これまでまちづくりとの接点が無かった人たちにも手に取ってもらえるよう配布する。（25年度は10,000部を4回発行、全19校区を取り上げる）  
あわせて、区民編集委員の養成にとりくみ、まちづくりの新たな人材発掘につなげるとともに、将来的には区民主体の発刊に移行させる。

2、「中央区、校区かるた」の作成

自分の住む校区を知り、愛着を深める契機となるよう、モデル10校区で、ワークショップ等を活用して、地域の魅力や自慢を歌いこんだ、「校区かるた」の読み札、絵札案をつくる。2年目以降に、「校区かるた」として印刷し地域行事等で活用してもらいながら、順次、全校区に取り組みを広げ、最後は中央区全体のかるたに仕上げる。

3、体験型防災イベントの実施

防災・減災に役立つ行動や知識について、子どもと一緒に楽しく学び、その後の各校区や町内での防災活動の活性化につながるような体験型の防災イベントを、NPOや地域団体の参加のもと実施する。場所：白川公園（予定）

4、中央区シンボルマークの作成

区のシンボルマークを公募し、各事業で活用することで、区民意識の醸成を図る。

<めざす区の姿>

ま ち  
**新たな出会いと未来創造の都会**  
 ~つながる、中央区。~

さまざまな「つながり」を大切にすることで、心豊かで活力ある未来をつくるまち

<小学校区単位の健康まちづくり事業【継続】>

■ 住民みんなが健康に暮らせる地域となるよう、校区全体での健康づくりを進める  
 24年度に引き続き、各校区において健康課題の共有や活動目標の設定をとおして、健康づくりの機運を醸成するとともに、校区行事での健康コーナーの開設や健康をテーマとした催しの開催など、住民に身近な場所での健康づくり活動を展開する。

<地域版ハザードマップ作成支援【拡充】>

■ 住民の防災意識を高め、地域の防災力を向上させる（危機管理防災総室との共同事業）  
 主に町内を単位として、住民によるハザードマップづくりを支援する。事前の企画会議やまち歩きによる危険箇所や避難経路の確認、作図作業などを住民と協働して進め、区内全町内でのマップ完成を進める。